

三菱照明制御器

MILCO.S

双方向ワイヤレスリモコン
(misola専用)

形名 **MS214**

取扱説明書



このたびは三菱 双方向ワイヤレスリモコンをお買い上げいただきありがとうございました。

●本書は三菱 双方向ワイヤレスリモコン MS214 を MILCO.S (ミルコ.エス) コントローラ MS684SA と組合わせた場合の取扱いについて記載しております。

よくお読みのうえ、正しくお使いください。

●お読みになった後は、お使いになる方に必ず本書をお渡しください。

●お使いになる方は、いつでも見られる所に保管し、移設、修理の時は工事される方に、またお使いになる方が代わる場合は、新しくお使いになる方にお渡しください。

●本文中記載の「照明器具」とは、「misola 移ろい連動タイプ」の器具 (AZ-SK4001BM/5 AHZS 等) を指します。一般の照明器具ではありません。

設定操作の流れ・もくじ

はじめに *必ず読んでください。

はじめに

- 1 misola制御について 3ページ
- 2 安全のために必ず守ること 4ページ
- 3 使用上のお願い 5ページ



設定の準備

設定の準備

- 4 各部のなまえ 6ページ
- 5 電池の入れ方 6ページ
- 6 コントローラのLED表示 7ページ
- 7 ブザー音・エラーについて 7ページ
- 8 動作モードの優先順位 7ページ
- 9 画面構成 8ページ
- 10 ボタン操作について 9ページ
- 11 設定できる項目 10ページ



基本操作編 *必ず行ってください。

基本操作編

- 12 misola仕様切替 12ページ
- 13 調光信号線の接続確認 12ページ
- 14 リモコンの日付・曜日・時刻の設定 13ページ
- 15 コントローラの日時設定 13ページ
- 16 コントローラの日時モニタ 13ページ
- 17 スケジュールの設定（基本） 14ページ
- 18 スケジュールの実行 14ページ



終了

応用操作編

*必要に応じて行ってください。

操作・モニタ機能	19	点灯、消灯、調光、シーンの操作	15ページ
	20	運転モード及び空の状態、フレーム調光率モニタ	15ページ
シーンの設定	21	シーン確認/設定	16ページ
	22	設定されたシーンを再現	17ページ
スケジュールの設定	23	スケジュールの設定（応用）	18ページ
	24	タイマーモードによる運用	20ページ
	25	スケジュールの動作確認	20ページ
	26	スケジュール設定のリセット	21ページ
接点入力の設定	27	接点入力によるシーンの再現	22ページ
	28	接点入力によるスケジュールの動作	22ページ
接点出力の設定	29	シーン実行状態の接点出力	23ページ
通信機能の設定	30	アドレス・グループの設定・モニタ	24ページ



リモコンの設定

リモコンの設定	31	バックライト点灯時間の切替え	25ページ
	32	操作・設定機能のロック	25ページ
	33	メニューボタン動作モードの切替え	25ページ



その他

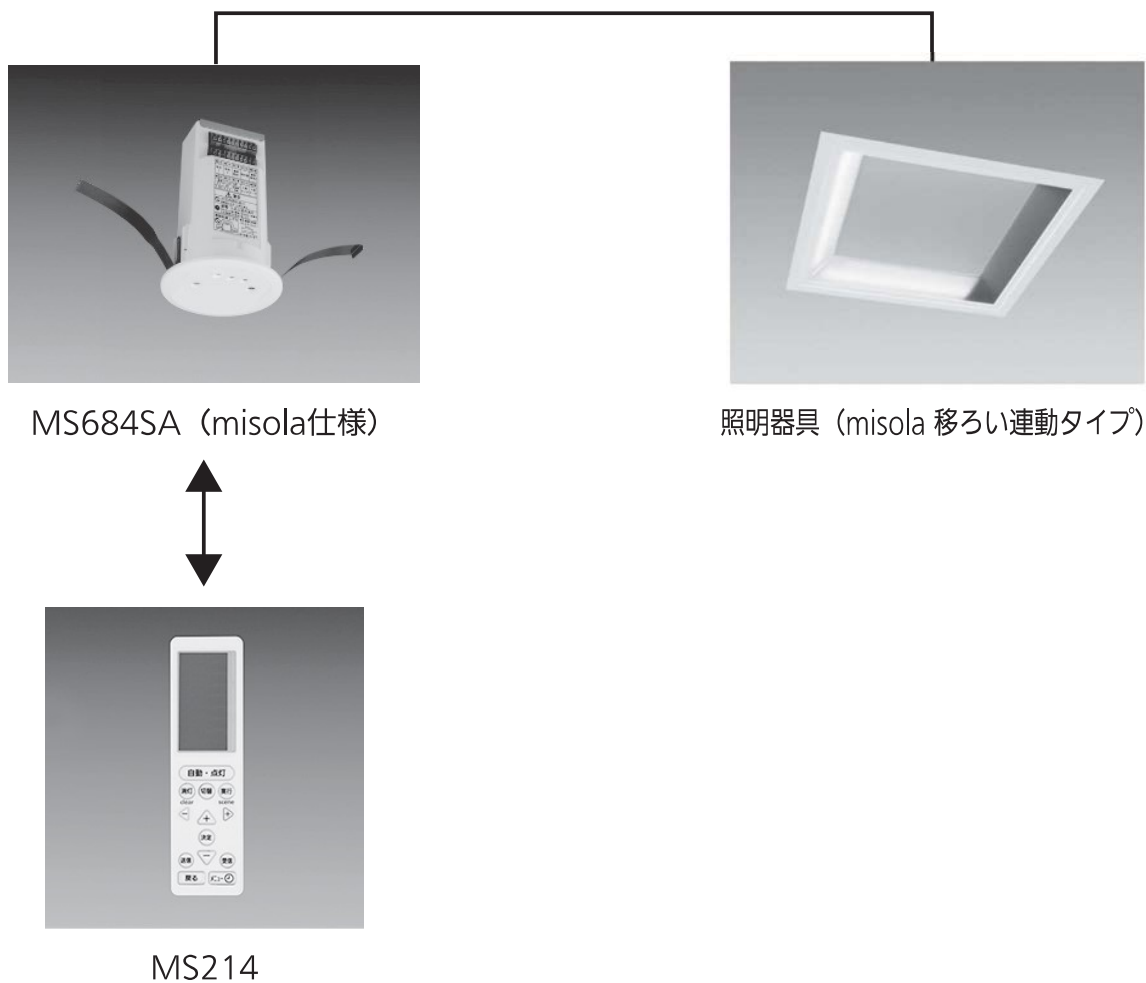
リモコンのリセット	34	リモコンのリセット（初期化）	26ページ
コントローラのリセット	35	コントローラのリセット（初期化）	26ページ
おわりに	36	仕様	26ページ

はじめに

1 misola制御について

本機は MILCO.S コントローラ (MS684SA) を misola 仕様に切替えることで照明器具 (misola 移ろい連動タイプ) の操作・設定を行うことができます。misola 仕様への切替え方法は「**12** misola 仕様切替」を参照してください。以降、コントローラと記載している場合は MILCO.S コントローラ (MS684SA) の misola 仕様のことを指します。

(1) misola制御システム構成



(2) シーン連動


他の MILCO.S コントローラと接続し、シーン連動させる場合は下記表を確認し、設定してください。


シーン名称
シーン 0 (通常)
シーン 1
シーン 2
シーン 3 (夜)
シーン 4 (日出入)
シーン 5 (朝夕)
シーン 6 (昼)

2 安全のために必ず守ること

●ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので、必ず守ってください。

●表示と意味は次のようになっています。

 **警告** 誤った取扱いをしたときに、死亡や重症などの重大な結果に結び付く可能性が大きいもの。

 **注意** 誤った取扱いをしたときに、傷害または家屋・家財などの損害に結びつくもの。

異常時の処置

警告

煙が出たり、変な臭いがしたり、破損したなど異常を感じた場合は、直ちにアルカリ乾電池を抜き、煙が出なくなるのを確認してお近くのサービス窓口にご連絡ください。
(やけどや火災の原因になります。)

図記号の意味は次のとおりです。



絶対に
行わないで
ください。
禁止



必ず指示に
従い行って
ください。
厳守

警告



厳守

電池のアルカリ液が目に入ったときは、こすらずにすぐに水道水などの多量のきれいな水で十分に洗った後、医師の治療を受ける。

失明など障害の原因になります。

電池のアルカリ液が皮膚に付着したときは、すぐに水道水などの多量のきれいな水で洗い流す。

皮膚に障害を起こす原因になります。

注意



禁止

アルカリ乾電池の(+)、(-)を逆に挿入しない。古いアルカリ乾電池や違う種類の電池を混ぜて使わない。

けが・故障の原因となることがあります。

アルカリ乾電池をショートさせることや分解・加熱または充電しない。

液漏れ、破損、発熱によりけが・故障の原因となることがあります。

アルカリ乾電池に表示している「使用推奨期間」を過ぎての使用や使い切ったアルカリ乾電池をリモコンに入れたままにしない。

液漏れによる故障の原因となることがあります。

長時間使用しない場合は、リモコンから乾電池を外してください。

3 使用上のお願い

● 施工後のご確認事項

- ・コントローラと照明器具が調光信号線で確実に接続されているか確認してください。
- ・「**12** misola 仕様切替」を実施してください。
- ・ワイヤレスリモコンの(自動・点灯)、(消灯) ボタンを押して調光範囲が適切であるか確認してください。
- ・「**13** 調光信号線の接続確認」を参照してください。
- ・コントローラは、接続できる照明器具台数が制限されています。コントローラの取扱説明書を参照し、照明器具の接続台数が適切であることを確認してください。
- ・照明器具の電源 OFF 後に、約 5 秒以内で電源 ON を行うと、電源 ON 直後にリモコン操作を受けつけない場合がありますので、ご注意ください。

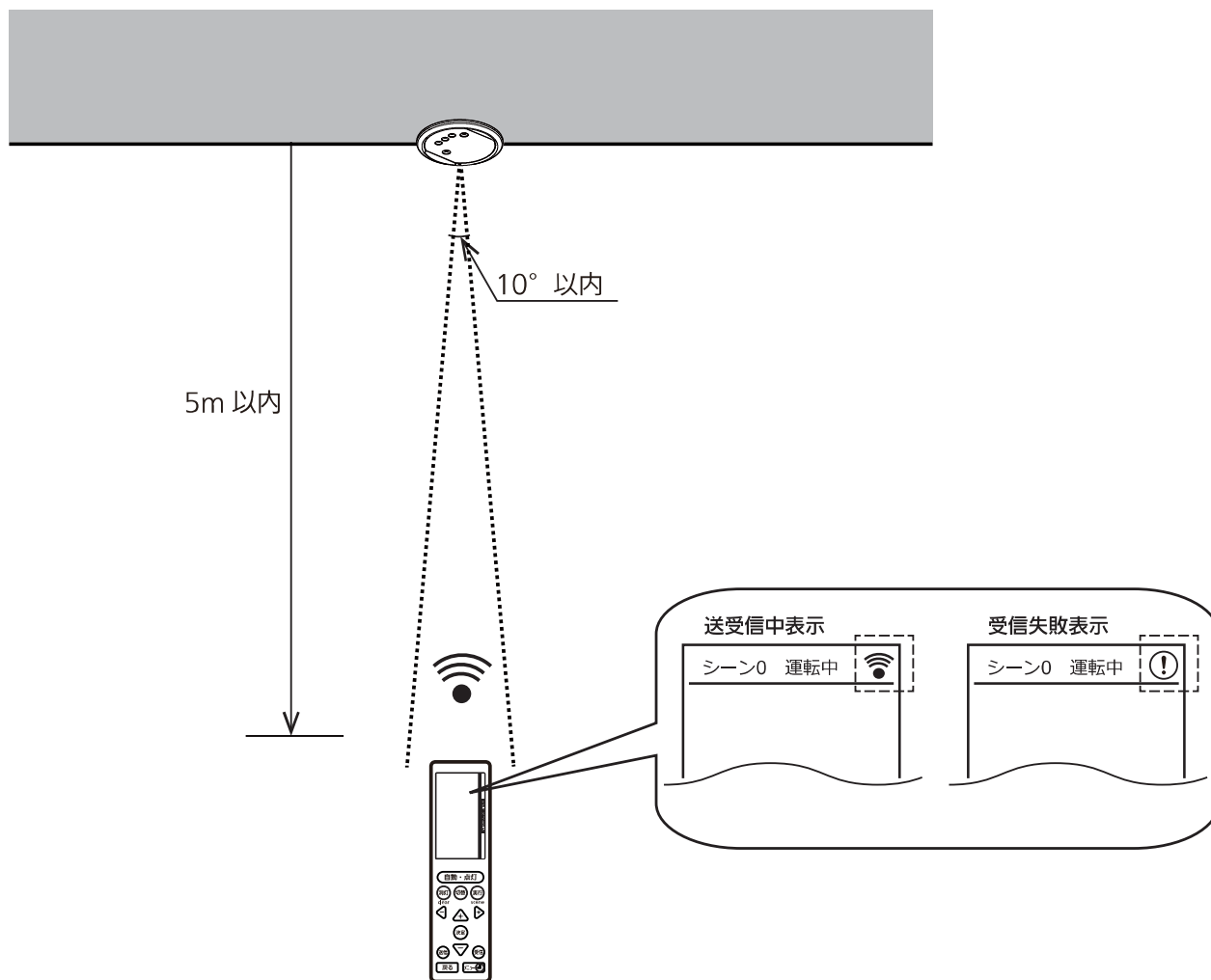
● 設定時のご確認事項およびお願い



- ・設定操作を行う場合は、照明器具が点灯していることを確認してください。
- ・設定変更後、1 分間はコントローラの電源を OFF しないでください。

● ワイヤレスリモコンの送受信範囲

- ・ワイヤレスリモコンの送受信可能距離は、5m 以内です。また、ワイヤレスリモコンの送信角度は、10° 以内です。(操作対象機器の真下での操作をおすすめします。)

リモコンの液晶画面がうすくなったり、操作が効きにくくなった時には、お早めに乾電池を交換してください。
リモコンの送受信部を照明器具に近づけすぎると受信しにくい場合があります。



リモコンがコントローラに対して送受信を試みているときは、液晶の右上部に  マークが表示されます。受信に失敗したときには、液晶の右上部に  マークが表示されますので、その際は改めて送受信を行ってください。

設定の準備

4 各部のなまえ

●3.5インチ液晶



消灯 ボタン
全消灯の実行命令を送信します。

切替 ボタン
液晶画面に次のシーンを表示し、表示されたシーンの実行命令を送信します。

← **→** ボタン
項目選択を操作します。

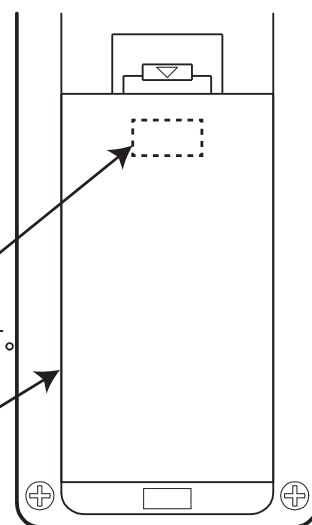
送信 **受信** ボタン
現在の運転内容の受信や設定内容を送信・受信します。

戻る ボタン
1つ上の画面に戻ります。

リモコン本体



背面（電池カバー周辺）



●リセットボタン
(電池カバー下)
本機をリセットします。

●電池カバー

自動・点灯 ボタン
シーン0の実行命令を送信します。
長押しでスケジュールの実行命令を送信します。

実行 ボタン
液晶画面に表示されているシーンの実行命令を送信します。

+ **-** ボタン
項目選択、数値選択およびフレーム調光率アップダウンの実行命令を送信します。
※フレーム調光率の操作は空の状態が昼(森)、昼(海)、昼消灯の場合のみ有効です。

決定 ボタン
選択内容を決定します。

メニュー ボタン
メニュー画面に戻ります。
長押しでスケジュール実行画面を開きます。
※メニューボタン動作モードがメニューモードの場合

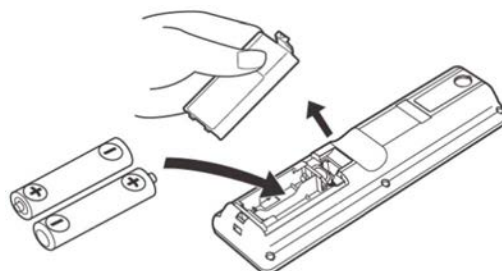
5 電池の入れ方

- (1) 本体裏側の電池カバーを開けます。
- (2) 2本の単3形アルカリ乾電池 (LR6) の+極性を確認して入れます。

※液晶画面表示が時刻設定画面になります。

設定方法は「14 リモコンの日付・曜日・時刻」を参照してください。

- (3) 電池カバーを閉めます。



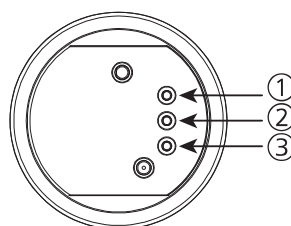
6 コントローラのLED表示

設定操作において確認するランプは、運転状態 LED（赤）・回路状態 LED（黄）・モード状態 LED（緑）です。

①運転状態 LED (赤)	動作状態	②回路状態 LED (黄)	動作状態
消灯	未通電状態	消灯	正常
点灯	自動運転	点灯	出力（調光信号出力）が短絡 しています。
点滅（1秒おき）	マニュアル運転		
間欠点滅（2秒点灯、1秒消灯）	スケジュール運転		
点滅（0.1秒おき）	設定操作中		
点滅（0.1秒点灯、0.1秒消灯、 0.1秒点灯、0.7秒消灯）	メモリ異常		

運転状態 LED は、リモコンの信号を正常に受信した場合に、点滅します。

③モード状態 LED (緑)	動作状態
消灯	標準仕様
点灯	misola 仕様



MS684SA

7 ブザー音・エラーについて

リモコン操作を行ったとき、コントローラが発するブザー音は以下の意味を持ちます。

	動作状態	
「ピッ」	リモコン送信音	リモコンで (自動・点灯) (+) (消灯) (切替) 「シーン (実行)」または (送信) ボタンを押し、コントローラが信号を受信したとき。
「ピピ」	リモコン受信音	リモコンで (受信) ボタンを押し、コントローラがリモコンに信号を送信したとき。※
「ピピー」	リミッター音	リモコンで (+) (消灯) ボタンを押し、フレーム調光率が上限または下限に達したとき。

※「ピピ」とコントローラの送信音が鳴っても、リモコンが受信できなかった場合は、液晶の右上部に「❗」が表示されます。コントローラに向け、再度 (受信) ボタンを押してください。

8 動作モードの優先順位

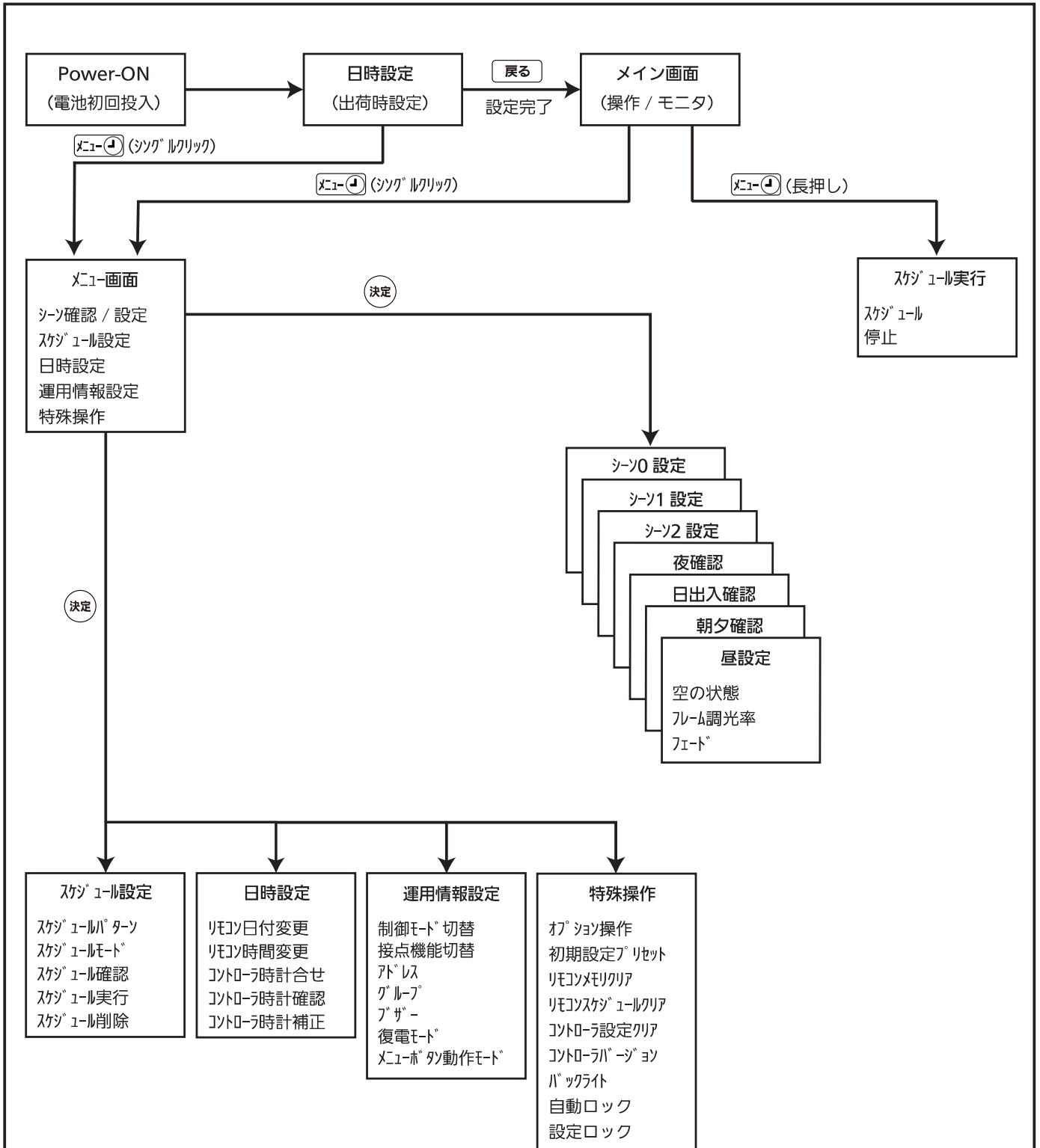
複数の入力が同時に発生した場合、優先順位は下表のようになります。

優先順位	動作モード
1	リモコン（マニュアル操作）
2	接点 2 入力（※）
3	接点 1 入力（※）
4	シーン運転、スケジュール運転

（※）は、接点 2、接点 1 入力が共にある場合、接点 2 入力（シーン 2 の設定）が実行されます。接点組合せが ON の場合、シーン夜が実行されます。

9 画面構成

本機は、下記の画面構成となります。



※前の画面に戻るには「戻る」ボタンを押してください。
 ※メニューボタンを押すと、どの画面からでもメニュー画面に戻ります。
 ※リモコンの回路表示とコントローラの信号線端子台は下記表のように対応します。

リモコン画面表示	コントローラ信号線端子台
回路 1	器具照明 1

10 ボタン操作について

(1) メイン画面では、手順を少なくし、簡単に操作できるボタン構成としています。

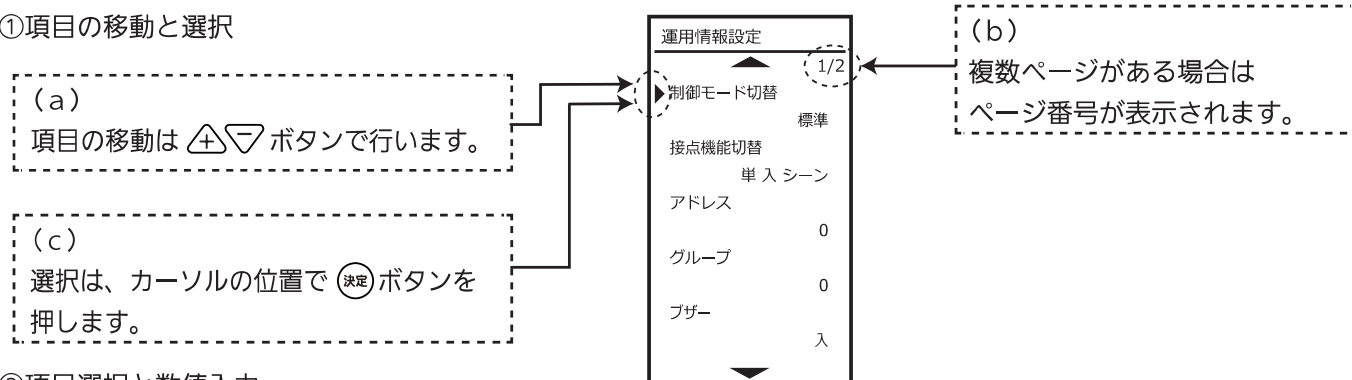
操作ボタン	1 回押し (シングルクリック)	長押し (2 秒)
自動・点灯	シーン 0 の実行命令を送信します。	スケジュールの実行命令を送信します。
消灯	全消灯の実行命令を送信します。	—
実行	本機の液晶画面に表示されているシーンの実行命令を送信します。	—
+ / -	フレーム調光率アップダウンの実行命令を送信します。(1%単位)	フレーム調光率アップダウンの実行命令を送信します。(5%単位)
← / →	—	—
切替	本機の液晶画面に次のシーンを表示し表示されたシーンの実行命令を送信します。	制御選択範囲画面に切替えます。(回路及びグループが選択できます。)
メニュー	メニュー画面に切替えます。	スケジュール実行画面に切替えます。

※約 30 秒ボタン操作がない場合、バックライトが消え、さらにボタン操作が約 30 秒ない場合、画面が消えます。再操作する場合、いずれかのボタンを押すとメイン画面が表示されます。

(2) 本機の設定画面は、メニュー形式で構成されています。設定画面にコントローラ側の情報を受信してモニタ表示したり設定内容を変更してコントローラ側に送信することができます。

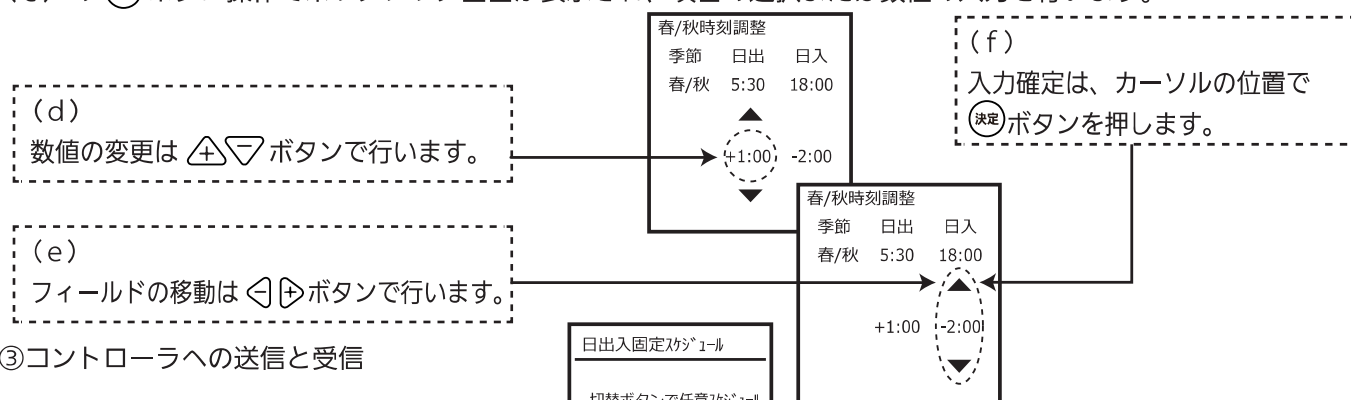
〈例として運用情報設定画面と日出入固定スケジュール画面にて説明します。〉

①項目の移動と選択

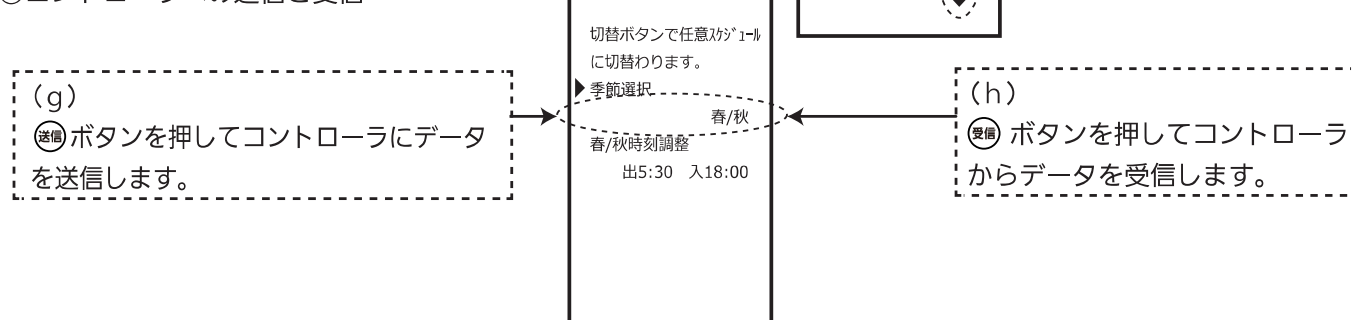


②項目選択と数値入力

(c) の **決定** ボタン操作でポップアップ画面が表示され、項目の選択または数値の入力を行います。



③コントローラへの送信と受信



本機の設定画面に表示される内容とコントローラ側に格納されている設定内容は異なることがあります。

送信 **受信** ボタンを押し、リモコンとコントローラが双方に通信することで設定内容を同期できます。

11 設定できる項目

機器において設定できる項目一覧を下表に示します。

リモコンをリセットすると、設定はそれぞれ下表の出荷時設定の内容になります。

項目	内容	設定の範囲	出荷時設定
シーン確認 / 設定	空の状態	[シーン 0,1,2] 昼 (森) / 昼 (海) / 朝夕 / 日出入 / 夜 / 昼消灯 / 全消灯 [シーン夜] 夜 (固定) [シーン日出入] 日出入 (固定) [シーン朝夕] 朝夕 (固定) [シーン昼] 昼 (森) / 昼 (海)	[シーン 0] 昼 (森) (A) [シーン 1] 朝夕 [シーン 2] 日出入 [シーン夜] 夜 (固定) [シーン日出入] 日出入 (固定) [シーン朝夕] 朝夕 (固定) [シーン昼] 昼 (森)
	フレーム調光率 (B)	[シーン 0,1,2] 5 ~ 100% [シーン夜] — (固定) [シーン日出入] — (固定) [シーン朝夕] — (固定) [シーン昼] 5 ~ 100%	[シーン 0] 100% (A) [シーン 1] — [シーン 2] — [シーン夜] — (固定) [シーン日出入] — (固定) [シーン朝夕] — (固定) [シーン昼] 100%
	フェード	[シーン 0,1,2] 短 / 中 / 長 短 : 1 秒 中 : 10 分 長 : 60 分 [シーン夜] 短 (固定) [シーン日出入] 長 (固定) [シーン朝夕] 長 (固定) [シーン昼] 長 (固定)	[シーン 0] 短 (A) [シーン 1] 短 [シーン 2] 短 [シーン夜] 短 (固定) [シーン日出入] 長 (固定) [シーン朝夕] 長 (固定) [シーン昼] 長 (固定)

(A) コントローラの出荷時はシーン 0 です。

(B) フレーム調光率を設定できるのは、空の状態が昼 (森)、昼 (海)、昼消灯の場合のみになります。

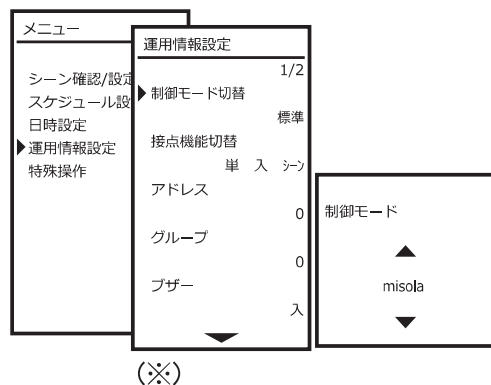
項目	内容	設定の範囲	出荷時設定
スケジュール設定	スケジュールパターン スケジュールモード スケジュール確認 スケジュール実行 スケジュール削除	[日出入固定スケジュール] 春 / 秋、夏、冬から選択 日出入時間の調整は -3 時間 29 分 ~ +3 時間 29 分 の範囲で設定 [任意スケジュール] 10 ステップまでシーンの実施時刻を設定 時刻モード / タイマーモード ステップ実行 / 時間短縮実行 / 停止 スケジュール / 停止 春 / 秋、夏、冬、任意	春 / 秋 0 : 00 (日出) 0 : 00 (日入) — 時刻モード 停止 停止 —
日時設定	リモコン日付変更 (現在の日付、曜日) リモコン時間変更 (現在の時間) コントローラ時計補正	年月日 曜日 0 時 0 分 ~ 23 時 59 分 (1 分単位) -63 ~ 63ppm	2020-1-1 水 0 時 0 分 00 秒 0ppm
運用情報設定	制御モード切替 接点機能切替 アドレス グループ ブザー音 復電モード メニューボタン動作モード	標準 / misola 入力 (シーン連動) / 入力 (スケジュール) 出力 (シーン連動) 0 ~ 255 0 ~ 255 入 / 切 最終状態 / 自動 メニュー / スケジュール実行	標準 単 入 シーン 0 0 入 最終状態 メニュー
特殊操作	オプション操作 初期設定プリセット リモコンメモリクリア リモコンスケジュールクリア コントローラ設定クリア コントローラバージョン バックライト 自動ロック 設定ロック	1 ~ 99 工場出荷値 / 設定値 リモコンメモリをクリア リモコンスケジュール設定をクリア コントローラ設定をクリア コントローラバージョンをモニタ 切、入 10,20,30,60 秒 0000 ~ 9999 0000 ~ 9999	1 工場出荷値 — — — — 入 30 秒 0000 (設定なし) 0000 (設定なし)

基本操作編

12 misola仕様切替

必須

本操作により、コントローラを misola 仕様に切替えます。
コントローラの出荷時設定は標準仕様のため、本操作は必ず実施してください。



- ①メニュー画面より ボタンを操作し、「運用情報設定」を選択します。
- ②運用情報設定画面より「制御モード切替」を選択します。ポップアップ画面を開き、「misola」を選び、 ボタンでポップアップ画面を閉じます。
- ③(※) の画面で本機をコントローラに向けて ボタンを押すと、misola 仕様切替命令を送信します。コントローラが「ピッ」と鳴り、コントローラが misola 仕様に切替わります。
- ④コントローラのモード状態 LED（緑）が点灯していることを確認してください。
- ⑤標準仕様に復帰させる場合は②で「標準」を選択し、③の操作を行ってください。コントローラのモード状態 LED（緑）が消灯します。
- ⑥現在のコントローラの制御モードを確認する場合は「制御モード切替」を選択し本機をコントローラに向けて ボタンを押します。コントローラが「ピッ」と鳴り、本機に応答を返します。

13 調光信号線の接続確認

必須

この操作により、コントローラと調光制御する照明器具の調光信号配線が正しく施工されているか確認をします。
(設置直後は、コントローラの運転状態 LED（赤）は点灯しています。)
照明器具が点灯している状態で実施してください。

- ①本機をコントローラに向けて ボタンを押し、調光制御対象の照明器具が全消灯することで確認します。コントローラの運転状態 LED（赤）は点滅（1 秒おき）します。照明器具が消灯しない場合は、調光信号線の結線を確認してください。
- ②本機をコントローラに向けて ボタンを押してください。コントローラのブザーが「ピッ」と鳴り、シーン 0 で運転します。コントローラの運転状態 LED（赤）は点灯しています。

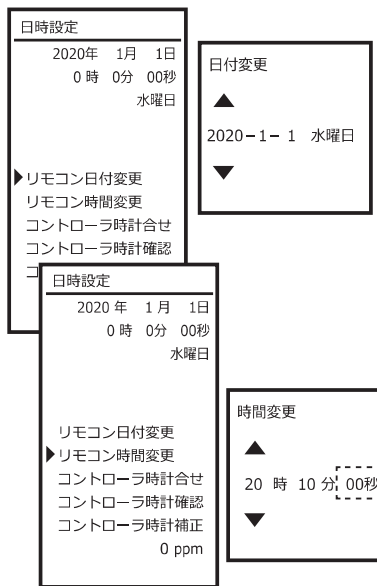


14 リモコンの日付・曜日・時刻の設定

必須

リモコンの電池交換およびリセットスイッチを押したとき、リモコン内蔵時計がリセットされます。そのため内蔵時計の設定を行ってください。

また、時間経過によって時計がずれる場合がありますので、定期的に本操作を行ってください。



The image shows two screenshots of the remote control's settings menu. The top screenshot shows the '日時設定' (Date/Time Setting) screen with the date set to '2020年 1月 1日' and the day of the week as '水曜日'. A '日時変更' (Date/Time Change) sub-menu is highlighted, showing '2020-1-1 水曜日'. The bottom screenshot shows the '日時設定' screen with the time set to '20時 10分 00秒'. A '時間変更' (Time Change) sub-menu is highlighted, showing '20 時 10 分 00秒'. An arrow points to the '00秒' part of the time, with the text '秒は00秒固定となっています。' (Seconds are fixed at 00 seconds).

- ①日時設定画面で「リモコン日付変更」を選択します。
ポップアップ画面を開き、 \triangle ∇ \leftarrow \rightarrow ボタンを操作し、「年/月/日/曜日」を選び、 \odot ボタンでポップアップ画面を閉じます。
- ②日時設定画面で「リモコン時間変更」を選択します。
ポップアップ画面を開き、 \triangle ∇ \leftarrow \rightarrow ボタンを操作し、「時/分」を選び、 \odot ボタンでポップアップ画面を閉じます。時計のカウントが00秒から開始されます。


※コントローラの日時設定は、「15 コントローラの日時設定」を参照してください。

15 コントローラの日時設定

必須

コントローラに内蔵された時計は、12時間以上電源が供給されなかった場合、時計がリセットされます。そのためコントローラの初期設定時には時計を現在の日付、時間に合わせる操作を行ってください。

「14 リモコンの日付・曜日・時刻の設定」を予め実施してください。

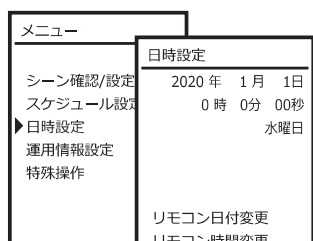


The image shows two screenshots of the controller's settings menu. The top screenshot shows the 'メニュー' (Menu) screen with '日時設定' (Date/Time Setting) selected. The bottom screenshot shows the '日時設定' screen with the date set to '2020年 1月 1日' and the day of the week as '水曜日'. A '日時設定' sub-menu is highlighted, showing 'リモコン日付変更', 'リモコン時間変更', 'コントローラ時計合せ', 'コントローラ時計確認', and 'コントローラ時計補正 0 ppm'.

- ①メニュー画面より \triangle ∇ ボタンを操作し、「日時設定」を選択します。
- ②日時設定画面で「コントローラ時計合せ」を選択します。ポップアップ画面を開き、「はい」を選び、本機をコントローラに向けて、 \odot ボタンでポップアップ画面を閉じます。日時の設定命令が送信され、コントローラが「ピッ」と鳴り、時計が設定されます。
- ③時計の微調整が必要な場合は、「コントローラ時計補正」を実施してください。
-63[ppm]～+63[ppm]の範囲で設定し、1[ppm]あたり約2.6[秒/月]の補正が可能です。

16 コントローラの日時モニタ

必須



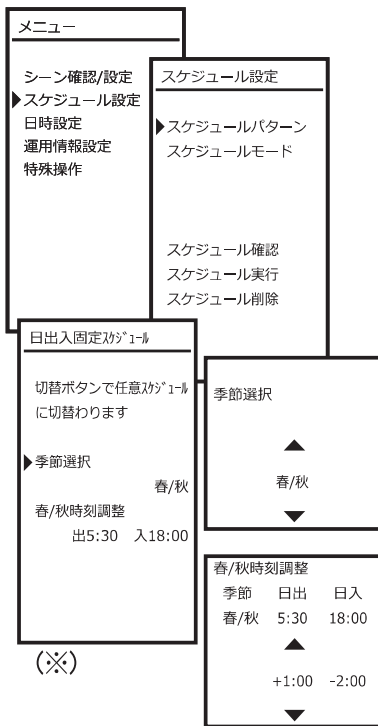
The image shows two screenshots of the controller's settings menu. The top screenshot shows the 'メニュー' (Menu) screen with '日時設定' (Date/Time Setting) selected. The bottom screenshot shows the '日時設定' screen with the date set to '2020年 1月 1日' and the day of the week as '水曜日'. A '日時設定' sub-menu is highlighted, showing 'リモコン日付変更', 'リモコン時間変更', 'コントローラ時計合せ', 'コントローラ時計確認', and 'コントローラ時計補正 0 ppm'.

- ①メニュー画面より \triangle ∇ ボタンを操作し、「日時設定」を選択します。
- ②日時設定画面で「コントローラ時計確認」を選択します。ポップアップ画面を開き、「はい」を選び、本機をコントローラに向けて、 \odot ボタンでポップアップ画面を閉じます。日時のモニタ命令が送信され、コントローラが「ピッ」と鳴り、時計がモニタされます。
(同時にリモコンの「日付、曜日、時間」が表示されます。)

17 スケジュールの設定（基本）

必須

1日の流れをタイムスケジュールで運用可能な「日出入固定スケジュール」の設定を行うことができます。任意の時刻にシーンを割り付ける場合は「23 スケジュールの設定（応用）」を参照してください。



- ①メニュー画面より、 ボタンを操作し、「スケジュール設定」を選択します。
- ②スケジュール設定画面より「スケジュールパターン」を選択し、日出入固定スケジュール画面を開きます。
- ③日出入固定スケジュール画面より「季節選択」を選択します。ポップアップ画面を開き、春/秋、夏、冬のいずれかを選び、 ボタンでポップアップ画面を閉じます。
- ④(※)の画面で③の内容を確認し、本機をコントローラに向けて ボタンを押すと、季節の設定命令を送信します。

コントローラが「ピッ」と鳴り設定が完了します。

以降は、春/秋の時刻を調整する場合の操作です。

- ⑤「春/秋時刻調整」を選択し、ポップアップ画面を開き、 ボタンで日出/日入時刻の調整時間を指定し、 ボタンでポップアップ画面を閉じます。
- ⑥「季節選択」を選択し、本機をコントローラに向けて ボタンを押すと、季節の設定命令を送信します。

コントローラが「ピッ」と鳴り設定が完了します。

※各季節の出荷時設定の日出/日入時刻に選択した調整時間が加算されます。

※日出/日入時刻は日出または日入になる時刻を示しています。

※複数の照明器具をスケジュール制御する場合、シーン切替えが完了するまでの時間は、器具間で差が生じる場合があります。

※スケジュール制御時のシーン切替え直後は、ちらつく場合がありますが異常ではありません。

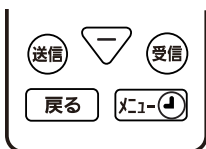
各季節の出荷時設定は下表の内容になります。

季節	日出時刻	日入時刻
春/秋	5:30	18:00
夏	4:30	19:00
冬	6:30	17:00

18 スケジュールの実行

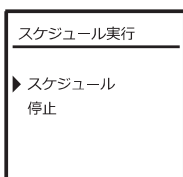
必須

スケジュール運転の実行中に本機をコントローラに向けて ボタンの操作または設定操作を行った場合、スケジュール運転が停止します。スケジュール運転を再開したい場合は、この操作を行ってください。



- ①メイン画面より、 ボタンを長押しし、スケジュール実行画面を開きます。
- ②「スケジュール」を選択します。ポップアップ画面を開き「はい」を選び、本機をコントローラに向け、 ボタンを押すと、スケジュールの実行命令を送信します。コントローラが「ピッ」と鳴り、スケジュールの起動が完了し、画面中央に マークが表示されます。

・スケジュールを実施した際、現在時刻のスケジュールが実施されます。



※スケジュールの実行を ボタン 1 回押して行う場合は、「33 メニューボタン動作モードの切替え」を参照してください。

19 点灯、消灯、調光、シーンの操作

応用

本機のメイン画面より、照明器具の操作・モニタを行うことができます。

(1) 自動運転で点灯する

本機をコントローラに向けて **自動・点灯** ボタンを押すと、シーン0の実行命令を送信します。コントローラが「ピッ」と鳴り、照明器具はシーン0の設定内容で点灯します。

(2) 全消灯する

本機をコントローラに向けて **消灯** ボタンを押すと、全消灯の実行命令を送信します。コントローラが「ピッ」と鳴り、照明器具は全消灯します。

(3) フレーム調光操作（明るさアップダウン）する

本機をコントローラに向けて **+**/**-** ボタンを押すと、フレーム調光率がアップダウンの1%変化の実行命令を送信します。

2秒以上連続操作で5%変化の実行命令を送信します。

コントローラが「ピッ」と鳴り、フレーム調光率が変化します。

+/**-** ボタンでは液晶画面にフレーム調光率は表示されません。

※実行中の空の状態が朝夕/日出入/夜/全消灯の場合には調光操作できません。

(4) シーン操作する

本機をコントローラに向けて **切替** ボタンを押すと、本機の液晶画面に次のシーンを表示し、表示されたシーンの実行命令を送信します。シーン1→シーン2→夜→日出入→朝夕→昼→シーン1に切替わります。

コントローラが「ピッ」と鳴り、照明器具はシーンの設定内容で点灯します。シーンは約1秒かけて切替わります。

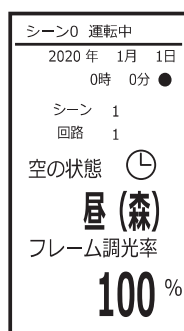
※シーン0の実行は（1）を参照してください。

※シーン切替え後、すぐに次のシーンに切替えるとシーン切替え開始が遅れる場合がありますので、シーン切替え操作は2秒以上間隔をあけて行って下さい。



20 運転モード及び空の状態、フレーム調光率モニタ

応用



①左記の操作画面より本機をコントローラに向けて **受信** ボタンを押すと動作状態のモニタ命令を送信します。コントローラが「ピッ」と鳴り、本機に応答を返します。

②画面左上に運転モード（シーン名称/マニュアル）、画面中央にスケジュールの実行状態、空の状態およびフレーム調光率が表示されます。

シーン実行で再現される設定内容を確認 / 設定します。

シーン確認 / 設定画面では (切替) ボタンを押すと、シーン 0→シーン 1→シーン 2→夜→日出入→朝夕→昼→シーン 0 に切替わります。シーンの設定項目は下表の内容になります。

設定項目	内容
空の状態	照明器具の青空を模したパネル部分の状態です。 昼 (森) / 昼 (海) / 朝夕 / 日出入 / 夜 / 昼消灯 / 全消灯の 7 つの状態から設定できます。
フレーム調光率	照明器具のフレーム部分の調光率です。5 ~ 100% の範囲で設定できます。
フェード	各シーンに切替わるときの変化スピードです。 短 (1 秒)、中 (10 分)、長 (60 分) の 3 つの時間から設定できます。

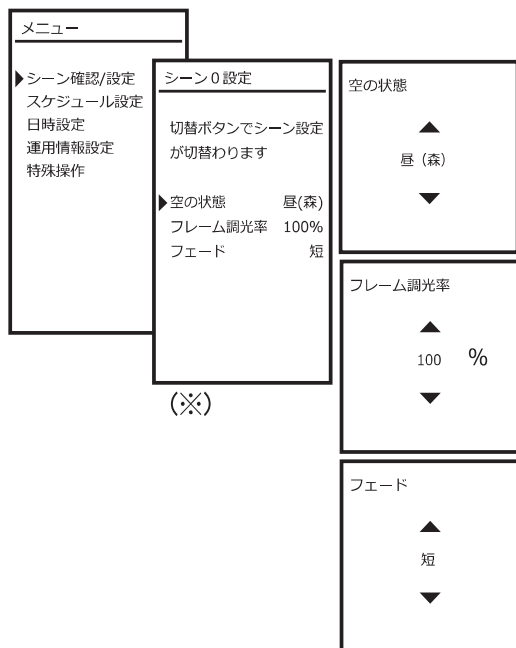
※
 昼 (森) : 柔らかく自然な青空
 昼 (海) : 深く澄んだ青空
 昼消灯 : パネル部分が消灯し、
 フレーム部分が点灯
 している状態

(1) シーン 0 ~ 2 の設定

シーン 0 ~ 2 では空の状態、フレーム調光率、フェードを任意に組み合わせて設定できます。

選択している空の状態により、設定範囲が異なります。下表の内容になります。

選択している空の状態	フレーム調光率の設定範囲	フェードの設定範囲
昼 (森) / 昼 (海)	5 ~ 100% (1%Step)	短 / 中 / 長
朝夕 / 日出入	—	短 / 中 / 長
昼消灯	5 ~ 100% (1%Step)	短
夜 / 全消灯	—	短



①メニュー画面より (設定) (戻る) ボタンを操作し、「シーン確認 / 設定」を選択します。

②シーン設定画面で「空の状態」を選択します。ポップアップ画面を開き、空の状態を選び、(決定) ボタンでポップアップ画面を閉じます。

③次にフレーム調光率を選択します。ポップアップ画面を開き、フレーム調光率を選び、(決定) ボタンでポップアップ画面を閉じます。

④最後にフェードを選択します。ポップアップ画面を開き、フェードを選び、(決定) ボタンでポップアップ画面を閉じます。

⑤(※) の画面で②③④を確認し、本機をコントローラに向けて (送信) ボタンを押すと、空の状態、フレーム調光率、フェードの 3 つの設定値が一括で送信されます。

コントローラが「ピッピ」と 2 回鳴り、シーンの設定が完了します。

※コントローラが「ピッピ」と 2 回鳴るまで (約 1 秒) 本機をコントローラに向けたままにしてください。

(2) シーン夜、日出入、朝夕の確認

シーン夜、日出入、朝夕では全ての設定値が固定になります。設定値の変更はできません。

設定値については「11 設定できる項目」を参照してください。

(3) シーン昼の設定

シーン昼では空の状態に昼 (森) または昼 (海) のみを選択することができます。フェードは「長」固定になります。

設定方法は (1) を参照してください。

シーン1	運転中
2020年	1月 1日
0時	0分 ●
シーン	1
回路	1
空の状態	--
フレーム調光率	--
	%

- 「**21** シーン確認 / 設定」で、あらかじめ設定したシーンを、簡単な操作で再現することができます。
- ①左記の操作画面より本機をコントローラに向けて **切替** ボタンを押すと本機の液晶画面に次のシーンを表示し、表示されたシーンの実行命令を送信します。
- シーン 1→シーン 2→夜→日出入→朝夕→昼→シーン 1 に切替わります。
- 実行** ボタンを押すと液晶画面に表示されたシーンの実行命令を送信します。
- コントローラが「ピッ」と鳴り、照明器具はシーン設定内容で点灯します。
- 本機をコントローラに向けずに **切替** ボタンを押すと照明器具のシーンは変更せず、実行したいシーンを選択できます。この状態で **実行** ボタンを押すと、選択したシーンの実行命令を送信します。

任意の時刻にシーンを割り付けることで運用可能な「任意スケジュール」を設定できます。



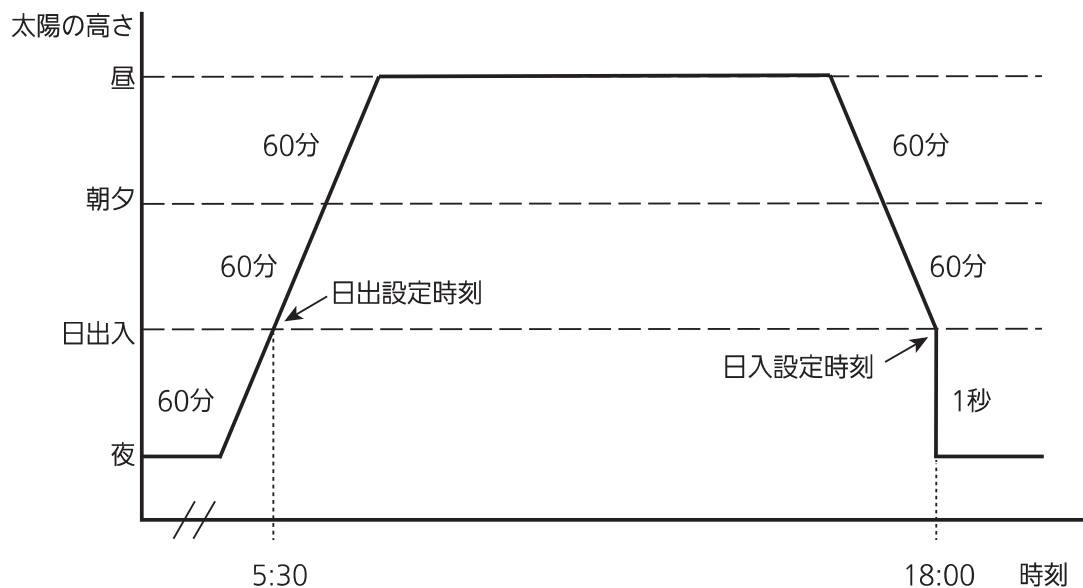
- ①メニュー画面より、 ボタンを操作し、「スケジュール設定」を選択します。
 - ②スケジュール設定画面より「スケジュールパターン」を選択し、日出入固定スケジュール画面を開きます。
 - ③日出入固定スケジュール画面より、 ボタンを押し、任意スケジュール画面に切替えます。
 - ④任意スケジュール画面で時刻と実行するシーンを設定するため、データ番号1～10を選択します。ポップアップ画面を開き、時、分、シーンを順に選び、 ボタンでポップアップ画面を閉じます。
 - ⑤必要なデータ番号の入力完了後、 の画面で内容を確認し、本機をコントローラに向けて ボタンを押すとスケジュールの設定命令を送信します。コントローラが「ピッピッ」と鳴り設定が完了します。
 - ⑥ ボタンを押すと、コントローラに設定されている内容を確認できます。
 - ⑦スケジュールの実行は「**18** スケジュールの実行」を参照してください。
- ※設定時刻は各シーンの開始時刻です。

(※)

日出入固定スケジュールと任意スケジュールの設定方法の違いは下記内容になります。

<日出入固定スケジュール：春/秋、時刻調整なしの場合>

日出入固定スケジュールでは日出、日入の完了時刻を設定します。

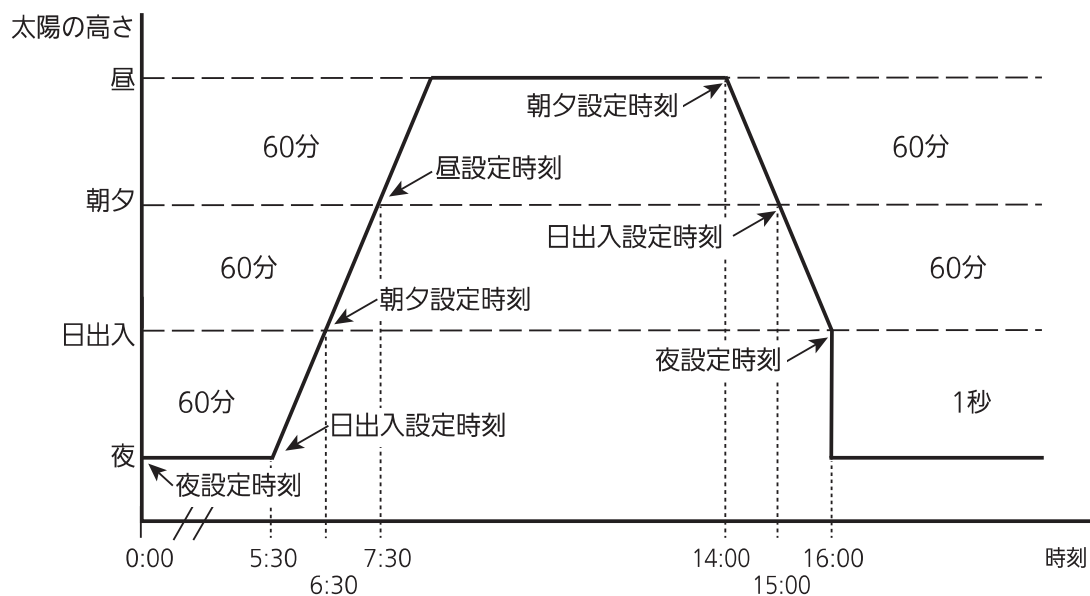


固定設定例

春/秋時刻調整		
季節	日出	日入
春/秋	5:30	18:00
	▲	
	0:00	0:00
	▼	

<任意スケジュールの場合>

任意スケジュールではフェード開始時の時刻を設定するため、フェードが60分の場合は実行したいシーンの60分前の時刻を設定します。



任意設定例

任意スケジュール	
任意スケジュール	時刻
1:	0 時 0 分 夜
2:	5 時 30 分 日出入
3:	6 時 30 分 朝夕
4:	7 時 30 分 昼
5:	14 時 0 分 朝夕
6:	15 時 0 分 日出入
7:	16 時 0 分 夜
8:	-- 時 -- 分 --
9:	-- 時 -- 分 --
10:	-- 時 -- 分 --

※フェード動作中に照明器具の電源を OFF/ON するとフェード完了時の状態で立ち上がります。

タイマーモードは設定時間毎に設定されたシーンを順に実行します。
 タイマーモードで運用する場合は、タイマーモードを設定後、必ず任意スケジュールを設定してください。
 ここでは、ショールームなどを想定し、短いタイムスケジュールで繰り返し実行する使用例を示します。

スケジュール実行からの経過時間（秒）

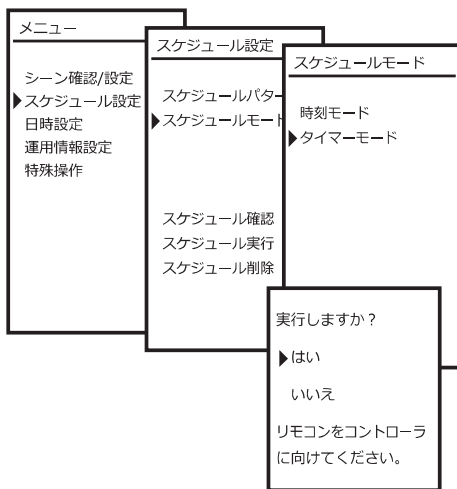
	0:00	0:10	0:15	0:20	0:25	0:30	0:35
制御内容	シーン0 10秒	シーン1 5秒	シーン2 5秒	シーン夜 5秒	シーン2 5秒	シーン1 5秒	
空の状態	昼（森）	朝夕	日出入	夜	日出入	朝夕	

※スケジュール停止まで繰り返す。

タイマー設定例

任意スケジュール	タイマ
任意スケジュール	
1: 0分10秒	シーン0
2: 0分5秒	シーン1
3: 0分5秒	シーン2
4: 0分5秒	夜
5: 0分5秒	シーン2
▶ 6: 0分5秒	シーン1
7: --分--秒	--
8: --分--秒	--
9: --分--秒	--
10: --分--秒	--

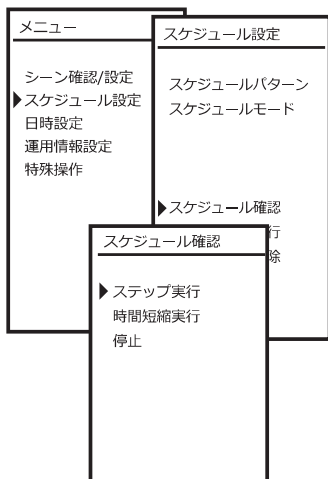
※各シーンの設定値は出荷値の状態です。



- ①メニュー画面より、 \triangle / ∇ ボタンを操作し、「スケジュール設定」を選択します。
- ②スケジュール設定画面より、「スケジュールモード」を選択し、スケジュールモード画面を開きます。
- ③「タイマーモード」を選択し、ポップアップ画面で「はい」が選択されている状態で、本機をコントローラに向けて \odot ボタンを押すと、スケジュールモードの設定命令を送信します。
 コントローラが「ピッ」と鳴り設定が完了します。
- ④スケジュールの実行は「18 スケジュールの実行」を参照してください。

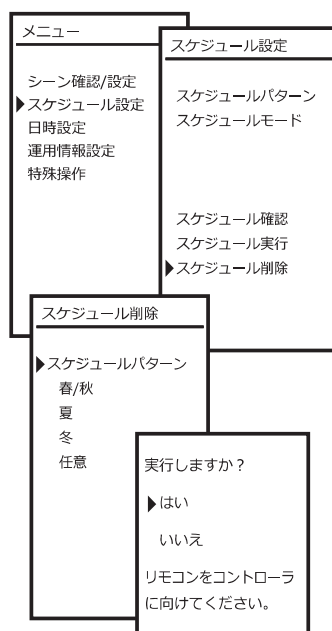
25 スケジュールの動作確認

スケジュール設定確認のため、設定されたスケジュールを時間短縮または手動で実行することができます。
 スケジュール時間短縮実行では、1時間を約6秒に短縮し、現在の曜日・時刻から順に繰り返し実行します。
 スケジュールステップ実行では、操作するたびに、スケジュールパターンのステップ1～10を順に実行します。
 ※スケジュールの時間短縮実行は、予めスケジュール実行を行ってから、実施してください。



- ①メニュー画面より、 \triangle / ∇ ボタンを操作し、「スケジュール設定」を選択します。
- ②スケジュール設定画面で「スケジュール確認」を選択し、スケジュール確認画面を開きます。
- ③「ステップ実行」または「時間短縮実行」を選択し、ポップアップ画面で「はい」が選択されている状態で、本機をコントローラに向けて \odot ボタンを押すとスケジュール確認の実行命令を送信します。
 コントローラが「ピッ」と鳴り、スケジュールが実行されます。
- ④スケジュール確認を止める場合は、「停止」を実行してください。
 スケジュール確認で「停止」した場合、現在時刻の空の状態・フレーム調光率でマニュアル運転に切り替わります。


「17」スケジュールの設定（基本）」、「23」スケジュールの設定（応用）」で設定したスケジュールのうち、選択したスケジュールを出荷時設定にリセットすることができます。



①メニュー画面より、  ボタンを操作し、「スケジュール設定」を選択します。


②スケジュール設定画面で「スケジュール削除」を選択し、スケジュール削除画面を開きます。

(a) スケジュール設定を全て出荷値にリセットする場合。

- ・「スケジュールパターン」を選択します。ポップアップ画面を開き、「はい」を選択し本機をコントローラに向け、 ボタンを押すとスケジュールリセットの実行命令を送信します。

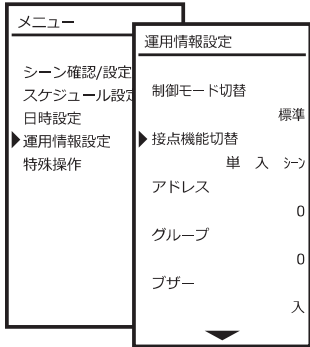
コントローラが「ピッ」と鳴り、全てのスケジュールパターンの設定値が出荷値に戻ります。

(b) スケジュール設定を指定し、出荷値にリセットする場合。

- ・「春/秋、夏、冬」または、「任意」を選択します。ポップアップ画面を開き、「はい」を選択し本機をコントローラに向け、 ボタンを押すとスケジュールリセットの実行命令を送信します。

コントローラが「ピッ」と鳴り、指定したスケジュールパターンの設定値が出荷値に戻ります。

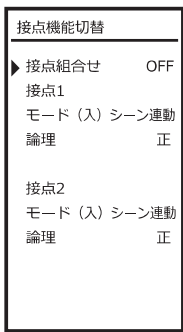
無電圧接点の開閉信号を入力し、予め設定した調光シーンを自動的に実行することができます。
 動作モードとして、接点1および接点2がそれぞれ独立して動作する「単独モード」と接点1および接点2を組み合わせる「組合せモード」があります。
 出荷時は「単独モード」に設定されており、接点1の入力が閉でシーン2を実行します。(論理：正の場合)



※接点1および接点2が共に接点閉の時は、下記動作になります。
 単独モードの場合：シーン2 実行
 組合せモードの場合：シーン夜 実行

- ①メニュー画面より、 ボタンを操作し、「運用情報設定」を選択します。
- ②運用情報設定画面で「接点機能切替」を選択し、接点機能切替画面を開きます。
 以下、接点1と接点2を入力シーン連動に設定する手順を示します。

(1) 個別設定の場合 (単独モード)



- ①組合せを「OFF」に設定します。
- ②接点1・接点2を「(入) シーン連動」に設定します。
- ③論理を「正」に設定します。
(接点閉でシーン実行)
- ④本機をコントローラに向けて ボタンを押すと接点の設定命令を送信します。
 コントローラが「ピッピッ」と鳴り、接点の機能が設定されます。

(2) 組合せ設定の場合 (組合せモード)



- ①組合せを「ON」に設定します。
- ②接点を「入力」に設定します。
- ③論理を「正」に設定します。
(接点閉でシーン実行)
- ④本機をコントローラに向けて ボタンを押すと接点の設定命令を送信します。
 コントローラが「ピッ」と鳴り、接点の機能が設定されます。

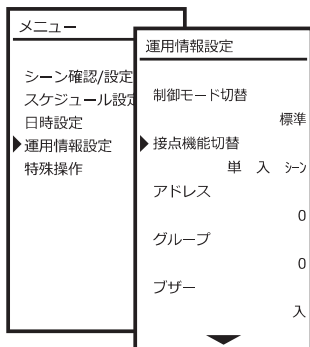
	接点の状態		実行されるシーン
	接点1	接点2	
論理「正」	●	●	通常
	●	○	シーン1
	○	●	シーン2
	○	○	シーン2
論理「負」	●	●	通常
	●	○	シーン1
	○	●	シーン2
	○	○	シーン2

ON：閉
 OFF：開

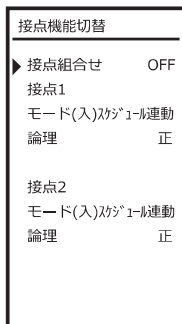
	接点の状態		実行されるシーン
	接点1	接点2	
論理「正」	●	●	通常
	●	○	シーン1
	○	●	シーン2
	○	○	夜
論理「負」	●	●	通常
	●	○	シーン1
	○	●	シーン2
	○	○	夜

28 接点入力によるスケジュールの動作

無電圧接点の開閉信号を入力し、スケジュール機能を実行、停止することができます。
 接点1または接点2に設定ができます。



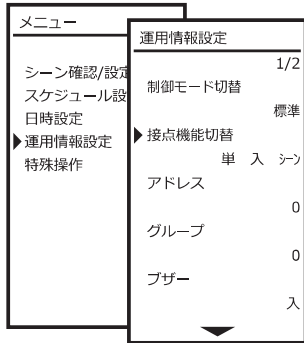
- ①メニュー画面より、 ボタンを操作し、「運用情報設定」を選択します。
- ②運用情報設定画面で「接点機能切替」を選択し、接点機能切替画面を開きます。
 以下、接点1または、接点2を入力スケジュール連動に設定する手順を示します。



- (a) 組合せを「OFF」に設定します。
- (b) 接点1または、接点2を「(入) スケジュール連動」に設定します。
- (c) 論理を「正」に設定します。(接点閉でスケジュール実行)
- (d) 本機をコントローラに向けて ボタンを押すと接点の設定命令を送信します。
 コントローラが「ピッピッ」と鳴り、接点の機能が設定されます。

コントローラのシーン 1 およびシーン 2 の実行状態を、それぞれ接点 1 および接点 2 の端子に無電圧信号で出力させることができます。接点 1 および接点 2 共に、シーンを実行していないときは接点開、シーン実行中は接点閉です。(論理：正の場合)

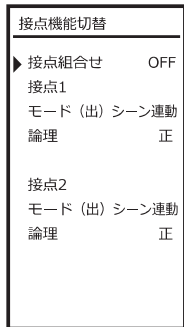
本機能の使用方法的例としては、調光シーンに連動させて空調を ON/OFF する等です。



※組合せモードの場合、シーン夜実行で、接点 1 および接点 2 が共に接点閉になります。

- ①メニュー画面より、 ボタンを操作し、「運用情報設定」を選択します。
- ②運用情報設定画面で「接点機能切替」を選択し、接点機能切替画面を開きます。
以下、接点 1 と接点 2 を出力シーン連動に設定する手順を示します。

(1) 個別設定の場合 (単独モード)



- ①組合せを「OFF」に設定します。
- ②接点 1・接点 2 を「(出) シーン連動」に設定します。
- ③論理を「正」に設定します。(接点閉で正)
- ④本機をコントローラに向けて ボタンを押すと接点の設定命令を送信します。コントローラが「ピッピッ」と鳴り、接点の機能が設定されます。

(2) 組合せ設定の場合 (組合せモード)



- ①組合せを「ON」に設定します。
- ②接点を「出力」に設定します。
- ③論理を「正」に設定します。(接点閉で正)
- ④本機をコントローラに向けて ボタンを押すと接点の設定命令を送信します。コントローラが「ピッ」と鳴り、接点の機能が設定されます。

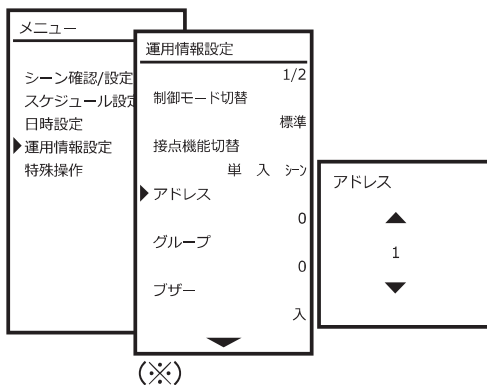
実行される シーン	接点の状態				
	接点 1		接点 2		
	OFF	ON	OFF	ON	
論理「正」	通常	●		●	
	シーン 1		●	●	
	シーン 2	●			●
論理「負」	通常		●		●
	シーン 1	●			●
	シーン 2		●	●	

ON : 閉
OFF : 開

実行される シーン	接点の状態				
	接点 1		接点 2		
	OFF	ON	OFF	ON	
論理「正」	通常	●		●	
	シーン 1		●	●	
	シーン 2	●			●
論理「負」	通常		●		●
	シーン 1	●			●
	シーン 2		●	●	
夜	●		●		

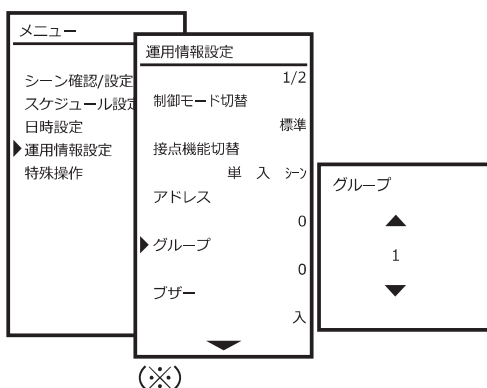
他の MILCO.S コントローラと連動させて制御する場合はアドレスとグループを設定してください。

(1) アドレスを設定・モニタする



- ①メニュー画面より ボタンを操作し、「運用情報設定」を選択します。
- ②運用設定画面より「アドレス」を選択します。ポップアップ画面を開き、アドレスを選び、 ボタンでポップアップ画面を閉じます。
- ③(※) の画面で本機をコントローラに向けて ボタンを押すとアドレスの設定命令を送信します。
コントローラが「ピッ」と鳴り、アドレスが設定されます。
- ④(※) の画面で本機をコントローラに向けて ボタンを押すとアドレスのモニタ命令を送信します。
コントローラが「ピッ」と鳴り、本機にアドレス番号を返します。
※アドレス 11 ~ 255 は設定できません。

(2) グループを設定・モニタする

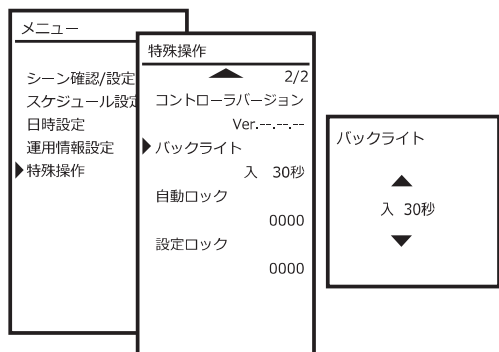


- ①メニュー画面より ボタンを操作し、「運用情報設定」を選択します。
- ②運用設定画面より「グループ」を選択します。ポップアップ画面を開き、グループを選び、 ボタンでポップアップ画面を閉じます。
- ③(※) の画面で本機をコントローラに向けて ボタンを押すとグループの設定命令を送信します。
コントローラが「ピッ」と鳴り、グループが設定されます。
- ④(※) の画面で本機をコントローラに向けて ボタンを押すとグループのモニタ命令を送信します。
コントローラが「ピッ」と鳴り、本機にグループ番号を返します。

リモコンの設定

31 バックライト点灯時間の切替え

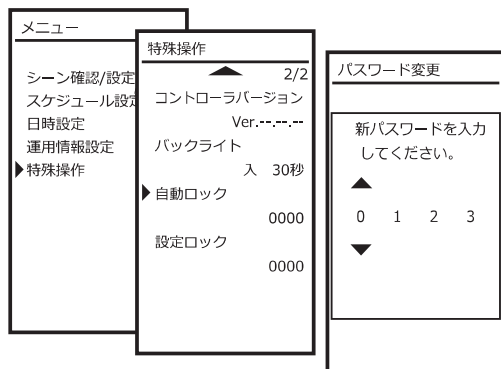
リモコンの電池寿命を延ばすため、バックライト点灯時間を調整できます。



- ①メニュー画面より \triangle ∇ ボタンを操作し、「特殊操作」を選択します。
- ②特殊操作画面より「バックライト」を選択します。ポップアップ画面を開き、「切」「入 10 秒」「入 20 秒」「入 30 秒」「入 60 秒」のいずれかを選び、 \odot ボタンでポップアップ画面を閉じます。リモコンのバックライト点灯時間が設定されます。

32 操作・設定機能のロック

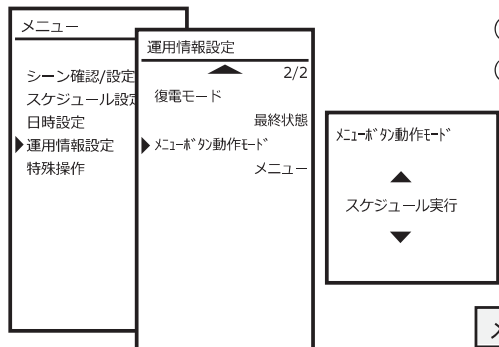
リモコンの誤操作および誤設定を防止するよう、パスワードの設定ができます。ここでは、自動ロックの設定について説明します。



- ①メニュー画面より \triangle ∇ ボタンを操作し、「特殊操作」を選択します。
 - ②特殊操作画面より「自動ロック」を選択します。ポップアップ画面を開き、4桁の数字を設定し \odot ボタンでポップアップ画面を閉じます。「0000」はパスワードなしとなります。
- ※リモコンのスリープ画面からボタン操作する際、パスワードの入力が必要となります。

33 メニューボタン動作モードの切替え

スケジュール実行を \square \odot ボタン 1 回押して実行できるように変更します。



- ①メニュー画面より \triangle ∇ ボタンを操作し、「運用情報設定」を選択します。
- ②運用設定画面より「メニューボタン動作モード」を選択します。ポップアップ画面を開き、「スケジュール実行」を選び、 \odot ボタンでポップアップ画面を閉じます。メイン画面を表示した状態で操作した場合のみ、下表の動作になります。

メニューボタン動作モード	1 回押し (シングルクリック)	長押し (2 秒)
メニュー	メニュー画面を開く	スケジュール実行画面を開く
スケジュール実行	スケジュールを実行する	メニュー画面を開く




その他

34 リモコンのリセット（初期化）

本機背面の電池カバー下にあるリセットボタンを押すことにより、リモコンの設定データを工場値に戻します。

35 コントローラのリセット（初期化）

本操作により、コントローラの設定データを出荷値に戻します。
(現在時刻の設定、時刻の補正はリセットされません。)

- ①メニュー画面より   ボタンを操作し、「特殊操作画面」を選択します。
- ②特殊操作画面より「コントローラ設定クリア」を選択します。ポップアップ画面を開き、「はい」を選び、本機をコントローラに向けて  ボタンでポップアップ画面を閉じます。リセット実行命令が送信されコントローラが「ピッ」と鳴り、コントローラの設定状態が出荷値の状態（シーン0 実行状態）に戻ります。ただし、日時情報はリセットされません。

※特殊操作画面の「初期設定プリセット」にて、「設定値」を選択しコントローラに送信した場合には、その時の設定状態を記憶します。その後にコントローラのリセットを実施した時は、記憶した設定状態に戻すことができます。

36 仕様

項目	内容
電源	単三アルカリ電池 2本
時計精度	月差 ±30秒
使用温度範囲	0～35℃
質量	0.25kg

保証とアフターサービス

<無償修理規定>

- 保証期間内に故障して、無償修理をご依頼の場合は、お買上げの販売店にご相談ください。
- 無償保証期間および範囲
 - 据付けた当日を含めた1年間としますが無償にて支給、修理するのは、故障した部品または当社が交換を認めたユニットに限ります。
ただし、3項に記載する損傷や故障については、保証期間中であっても支給、修理は有償となります。
 - 本機事故に起因した営業保証等の2次保証はいたしません。
 - 無償保証期間経過後の修理につきましては、お買上げの販売店にご相談ください。
 - 本機の補修用性能部品の最低保有期間は製造打切り後6年です。性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。
 - 修理などアフターサービスについてご不明の場合は、お買上げの販売店にご相談ください。
- 保証期間内でも次の場合には有償修理になります。
 - 仕様範囲外で使用したことによる事故、損傷や故障の場合
 - 改造した場合
 - 操作方法が不備なことによる事故、損傷や故障の場合
 - 火災、地震、風水害、落雷その他の天災地変、公害や異常電圧による事故、損傷や故障の場合
 - その他、据付け、操作、調整、保守、取扱上常識となっている内容を逸脱した使用での事故、損傷や故障の場合
- 本製品は日本国内専用ですので日本国外では使用できず、またアフターサービスもできません。
This appliance is designed for use in Japan only and can not be used in any other country.
No servicing is available outside of Japan.
- この保証内容は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無償修理をお約束するものです。したがってこの保証内容によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

購入日 _____ 年 月 日

工事店名 _____

電話 () —

FAX () —

販売店名 _____

電話 () —

FAX () —

**取扱い・修理のご相談は、まず
お買上げの販売店・施工者・設備業者へ**

三菱電機株式会社
三菱電機照明株式会社
〒247-0056 神奈川県鎌倉市大船 2-14-40

☎ 相談窓口 照明技術相談センター
フリーダイヤル
0120-348-027 (無料)
受付時間 9時～17時 (土・日・祝日は除く)
FAX (0467) 46-8861

お買上げの販売店等にご依頼できない場合は、ご相談窓口へお問い合わせください。